

磐城新聞

刊夕日一卅一
定刊 大券第一第三日曜
定價 壹枚二錢、壹枚十錢
廣告刊 (雜報欄五十錢)
發行所 磐城新聞社
編輯人 連沼 龍輔
印刷人 連沼 龍輔
發行所 磐城新聞社

彼れの心配

大久保 敏
桑の葉の硬はつてかき
乾き切つた音を立てた
日が多くなつて来た、西の
山脈から吹きわたる風にも
今までのなま暑が苦しいが
うすれて来た、夜なぞど
やらでかすかなほかにか
すな虫のながつと臆病な
若さで啼く、もう夜は白地
の單衣では寂しいやうな
のたらない寒さを感じさせ
る夜だけはもう裕にせんで
はる月のない

元談

星明 りの少い郊外
の道は歩ながら感ずる
ことである。はこうして單
衣から浴に更へられるとき
をどんなに待たたかか？
彼にどつて夏来ることは
いろいろな意味で彼を落ち
つきのない、いら／＼した
氣持にさせるのを彼自身も
よく知つてゐた。小學校で
は親友だつた古川やその他
の連中が歸省してそれらの
連中によつてにぎやふ村
の晝と夜を思ふと彼は今ま
でにかつて感ぢなかつた反
感に似たる變屈な感情が彼
の身體のどつかに湧き上つ
て、それが静かな浪に起つ
た小さな波紋が／＼と
その一面に擴がるやうに彼
の身體をくまなく包むこと
を知つた。そしてそれ等の
連中の行動に——ことに彼
の親友だつた古川の行動に
ある冷たく曲つた鋭い
神經をそゞぐことを忘れな
かつた

誰や

或歸省中の學生によつ
て幾人かの村の若い女だち
が傷けられた事を——に對
してぢつとよごごに聞き
流せない程彼の神經は異常
に鋭かつた。そんなことは
嘘であつて呉れんばい、
と思つた。だが今どきの若
い農村の女だち、が學生に
レベル以上の無條件な好意
と媚を以てゐることを彼
は知つた。併し自分の春子
に限つてはそんなことはな
らぬ

階級

難い反抗心のあることを自
分のひがみだが、どうする
ことも出来なかつた。道で
會つても昔のやうに軽い冗
談を云ふことさへさける昔
の親友と自分と思ひくら
べて親友一人失つた悲しみ
と寂しさを感ぢた。がそれ
は餘りに軽いのに彼自身驚
いた、人の下に下りたり安
することの出来ない彼はか
うして友へ、離れて行くのを
知つた。自分がほんとうに
安心して語られるのを春子
一人であると思ふと今まで
は、だがその安心して語れ
ない春子までが離れて行くや
らぬ心持がして彼はいら
ぬ

講談

(175) 高橋桐太郎創作
布施中八郎揮毫
激し稽古
心ばかりは復讐の一念に
燃ゆる立ち矢竹のやうに早
く燃ゆる何れと何れこれでは
忠實な乳人が附添て一か
ら十まで心をつけてゐたの
で三度の箸か寫經の筆より
重い物を持つてゐるがな
い。身なで二十べんも打ち
込もうに身体は疲れて綿
のやうになつた
(いやこんなことではいけ
ない父君の怨を晴らした家
の仇を討つにはこんなこと
ではならぬ)と娘は自ら心
に勵まして向も激しく稽古
をつけたけれど、身体が疲
れに從つて少し強く太刀が
ると小手が打たれ、太刀が
落ちかゝる眼が睨み足元が
危うくふらついて来る忠太
郎は、たゆまずに打ち込
んで、健康な胸が詰る
「あま、こんな力の人なら
向も膝を屈まして
「さあ、こんな力の人なら
打ち込みやうでは、は斬
れませぬぞ、つと強



身、力を太刀先にこめて、下されませう」
うむと強く、もつと強
忠太郎は娘をいたわりそ
と益々強く對手になつて「い、どのやうな苦しみ
打ち込み木劍を受け止め又であらうとも決して服ひま
引つ外す
「さう身体を立て直すこと
を忘れてはならぬ、身体の
中心が定まつてゐないと打
ち込んだ太刀を外された身
も屈せぬ強い決心を示し
て、あつた

「いやそれを承つて安心仕
かゝる方も一生懸命必死
的であつた(これが家にな
らぬ、なしろかよはい女の
仇なす憎つき悪人)
と娘は初めは思ひ込んで
しまふのはあるまいかと
打ち込み木劍が出来なかつた
ところ、骨が砕け肉は裂けや
がしだいに太刀先に力が
うもつて、假定の敵を見る
の念が加つた

「さあ一休みして午後には
休むをた教へ致します」
として身体が疲れて苦し
健康な娘の決心——忠太
郎なるに従つて復讐心は燃
え、假定の敵を見るの念
の念が加つた

「さあ一休みして午後には
休むをた教へ致します」
として身体が疲れて苦し
健康な娘の決心——忠太
郎なるに従つて復讐心は燃
え、假定の敵を見るの念
の念が加つた

「さあ一休みして午後には
休むをた教へ致します」
として身体が疲れて苦し
健康な娘の決心——忠太
郎なるに従つて復讐心は燃
え、假定の敵を見るの念
の念が加つた

「さあ一休みして午後には
休むをた教へ致します」
として身体が疲れて苦し
健康な娘の決心——忠太
郎なるに従つて復讐心は燃
え、假定の敵を見るの念
の念が加つた

木之美白粉

最高級の白粉

どなたの肌をも自動的に美化し、
氣品と艶麗に満ちた化粧のする
ホシ美白粉こそ、絶対無敵にて、
衛生上よりも、最高の白粉と賞美
さるゝものであります。

ホシ美白粉
ホシ美白粉
ホシ美白粉
ホシ美白粉
ホシ美白粉

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

好季節 松茸大暴落!!!

牛なべ
鳥なべ
松茸の御とほし

拾數年の經驗より得た「石川のなべ」
は又格別の風味を加へました、殊に
松茸の出盛りは牛肉の最も味付き時
です、御家族御同伴の晝、夕食大小
御宴會並に紅葉狩りの御歸りには是
非「なべ」を圍んで御談笑の程御待ち
申します。

平町田町
牛鳥肉 御料理 石川亭
電話四三番

診療時間 午前七時ヨリ
午後八時マデ
但し急患は此限リニアラズ
平町南町成田山前
鈴木齒科醫院
齒科醫 鈴木五郎

秋の時計

活躍のシーズン来る
労働勤務に運動に
指示正確なる
蓄音器レコードの
御用は……
定評ある當店へ

平町四丁目
會田時計店
電話三六三

徒弟入用
際有利ニ御相談申上候

直草堂
一等賞
領受賞
町平國城磐
場工染野草
番八四三話電

生花教授

池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御
教授いたします、た遊びがてら御出
で下さい。

平町五丁目(釜屋横町)
須藤まよつの

内科。外科。婦人科。
小兒科。花柳病科。
磐城病院
平町田町本通り
入院隨時 (電話一四四番)

平町舊城跡(城山)
青沼醫院
醫學士 青沼淡夫
電話四〇三番

元山を小田氏に譲渡し 新斜坑に全力を注ぐ

解雇手當も充分にして

古河炭礦の新計画

石城郡野村古河炭礦は、元山を小田氏に譲渡し、新斜坑に全力を注ぐ。解雇手當も充分にして、古河炭礦の新計画である。

元山を小田氏に譲渡し、新斜坑に全力を注ぐ。解雇手當も充分にして、古河炭礦の新計画である。

元山を小田氏に譲渡し、新斜坑に全力を注ぐ。解雇手當も充分にして、古河炭礦の新計画である。

古河本社の誠意ある 解雇者手當方法

全山極く平穩の裡に 譲渡契約を締結

古河炭礦が元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。古河本社の誠意ある解雇者手當方法が注目されている。

古河炭礦が元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。古河本社の誠意ある解雇者手當方法が注目されている。

古河炭礦が元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。古河本社の誠意ある解雇者手當方法が注目されている。

矛盾でないか

矛盾でないか、という問いに対して、古河炭礦の担当者から返答があった。元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。

矛盾でないか、という問いに対して、古河炭礦の担当者から返答があった。元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。

矛盾でないか、という問いに対して、古河炭礦の担当者から返答があった。元山を小田氏に譲渡するに際し、全山極く平穩の裡に譲渡契約を締結した。

譲渡契約は今三十一日 午後完全に締結

譲渡契約は今三十一日 午後完全に締結

古河炭礦と小田氏との譲渡契約は、今三十一日午後完全に締結された。譲渡契約は今三十一日午後完全に締結された。

古河炭礦と小田氏との譲渡契約は、今三十一日午後完全に締結された。譲渡契約は今三十一日午後完全に締結された。

古河炭礦と小田氏との譲渡契約は、今三十一日午後完全に締結された。譲渡契約は今三十一日午後完全に締結された。

平驛の貨物取扱ひ 約二倍の激増

約二倍の激増

平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。

平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。

平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。平驛の貨物取扱ひは、約二倍の激増を記録した。

調査を終る

調査を終る、という報告があった。調査を終る、という報告があった。

調査を終る、という報告があった。調査を終る、という報告があった。

調査を終る、という報告があった。調査を終る、という報告があった。

同様の罪をかかされた 小學校主の懲罰

同様の罪をかかされた 小學校主の懲罰

同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。

同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。

同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。同様の罪をかかされた小學校主の懲罰が話題になっている。

築波たより

築波たより

築波たより、という情報があった。築波たより、という情報があった。

築波たより、という情報があった。築波たより、という情報があった。

築波たより、という情報があった。築波たより、という情報があった。

藤田校卒業式

藤田校卒業式、という行事があった。藤田校卒業式、という行事があった。

藤田校卒業式、という行事があった。藤田校卒業式、という行事があった。

藤田校卒業式、という行事があった。藤田校卒業式、という行事があった。

謹告

謹告

謹告、というお知らせがあった。謹告、というお知らせがあった。

謹告、というお知らせがあった。謹告、というお知らせがあった。

謹告、というお知らせがあった。謹告、というお知らせがあった。

電話

電話

電話、という連絡があった。電話、という連絡があった。

電話、という連絡があった。電話、という連絡があった。

電話、という連絡があった。電話、という連絡があった。

姓名在社

姓名在社、というリストがあった。姓名在社、というリストがあった。

姓名在社、というリストがあった。姓名在社、というリストがあった。

姓名在社、というリストがあった。姓名在社、というリストがあった。

油漕所移轉

油漕所移轉

油漕所移轉、というニュースがあった。油漕所移轉、というニュースがあった。

油漕所移轉、というニュースがあった。油漕所移轉、というニュースがあった。

油漕所移轉、というニュースがあった。油漕所移轉、というニュースがあった。

三井呉服店

三井呉服店、という広告があった。三井呉服店、という広告があった。

三井呉服店、という広告があった。三井呉服店、という広告があった。

三井呉服店、という広告があった。三井呉服店、という広告があった。